

あま市民病院だより

あけましておめでとうございます。

令和5年最初の広報あまにおきまして、あま市民病院から新年のご挨拶をさせていただきます。

あま市民病院が、平成31年4月に指定管理者制度を導入して4回目の新春を迎えました。その間に、令和2年4月に海部医療圏にまで到来した新型コロナウイルス感染症は、7回もの流行の波として猛威を振りました。当院では、当初から帰国者・接触者外来による発熱者の外来診療とワクチン接種に力を入れて取り組みました。令和3年4月から海部医師会、津島海部薬剤師会、海部歯科医師会、あま市、大治町と連携して、新型コロナワクチンの医療者接種と住民接種を行いました。同年7月からは、中等症を受け入れる病床を確保するとともに、重症化のリスクを有する方への中和抗体療法や抗ウイルス薬療法を積極的に提供してまいりました。近隣の諸医療機関や老人福祉施設からのご紹介も増加しており、地域で担う役割が大きくなってきたことを感じています。

近年の諸外国からの便りでは、もう新型コロナウイルス感染症は過ぎ去ったかのように感じられます。しかし、弱毒とは言われるオミクロン株であっても感染して重症となり、治療が困難になる方や、持病の悪化により生命が危ぶまれる方は確かにいらっしゃいます。これまで感染しなかった方についても、外出控えが長期化したことによる筋力の低下や日常病の悪化が懸念されています。

あま市民病院としては、これからもワクチン接種の啓発に努めるとともに、そのときどきの最適な治療を必要な方に提供できる体制を維持します。また、適切な対策を取りながら、市民の皆さんの健康に資するためのさまざまな健康診断や健康づくり活動を活性化していきます。令和4年度には、病院に検査や治療に来られる方だけでなく、皆さんの生活の場に出向いていく健康づくりの活動を再開しました。令和4年9月10日(土)にヨシツヤ甚目寺店で、呼吸サポートチームによる市民公開講座「元気な肺で息・生き・長生き」を開催し、令和4年10月22日(土)には「あまのわ」にブース参加をしました。また、令和4年11月5日(土)にはヨシツヤ津島本店でB.LEAGUEプロバスケットボールクラブのファイティングイーグルス名古屋とコラボをした健康収穫祭を開催しました。これらの院外の活動は、アフターコロナに地域に生きる病院に必須のものと考えています。

本年も診療機能の維持と市民の健康づくり活動に取り組んでまいりますので、ご理解とご支援をお願い申し上げます。

管理者 うめ や たかし
梅屋 崇

1月から禁煙外来が始まります

タバコには有害物質が多数含まれており、肺がんをはじめとするさまざまな病気の原因となります。吸っている本人だけでなく、タバコから流れる煙を吸わされた周囲の人にも病気を引き起こします。タバコが有害であることを分かっているがやめられないのは、タバコに含まれるニコチンに強い依存性があるからです。当院スタッフがサポートしますので、禁煙に取り組んでみませんか。

禁煙外来は、完全予約制となりますので事前にご連絡ください。

禁煙外来：毎週木曜日 午後2時30分～4時

問合先 医事課 うかこし 塚越 ☎444-0050 (土・日曜・祝日を除く 午後3時～4時30分)

◆◆◆あま市民病院Facebookのご紹介◆◆◆

あま市民病院の活動やお知らせなどをFacebookでも発信しています。



<https://www.facebook.com/amahosp/>

公益社団法人
MED 地域医療振興協会

あま市民病院

～市民と連携機関に信頼され、健康と安心を提供する病院～

〒490-1111 あま市甚目寺畦田1番地

問合時間：午前8時30分～午後5時
(土・日曜、祝日を除く)

☎ 444-0050 FAX 444-0064

<https://www.amahosp.jp/>

